

『よつ葉の会』は こんな会です。

『よつ葉の会』は2017年11月に設立しました。
『よつ葉の会』の目的は「この会は、希少難病である肺高血圧症患者とその家族に対して、肺高血圧症の疾患及び治療の知識並びに有益な情報を提供し、情報交換の機会を提供することにより患者の支援を行う。また、肺高血圧症に関する知識の普及と会員の福祉の増進及び会員相互の親睦を図ることを目的とする。」として活動しています。

患者会の事業として目的を達成するため
次の事業を行っています。

- ①講演会、交流会の開催
- ②ニューズレター・会報の発行
- ③図書の設定、貸し出し

患者・家族の親睦を図り病気に対する知識の共有
や疑問不安に対するサポートを行っています。
活動を通し会員同士の交流を持つことで、お互い
の気持ちを共感し合い支え合うことで前向きにな
れます。肺高血圧症治療では一人で頑張らなら
ないことです。『よつ葉の会』の仲間になって交流しま
しょう。

よつ葉の会 入会案内

入会申込書に記入して
群馬県難病相談支援センター宛てへご郵送下さい。
年会費については下記にお知らせ致します。

- 正会員…………… 2,000円(一家族に付き)
- 協力一般会員… 1,000円(患者以外の個人)
- 賛助会員…………… 5,000円(一口以上)

※途中退会の場合は会費の返金は致しません。
入会申込書は厳重に管理し、よつ葉の会の活動以外の他
の目的には使用致しません。
入会申込書と会費入金の確認ができましたら折り返し会則
を郵送致します。

会費振込先

ゆうちょ銀行

記号：10400 番号：34589871

肺高血圧患者会よつ葉の会

連絡先

群馬県難病相談支援センター

〒371-8511 前橋市昭和町三丁目39番15号

TEL・027-220-8069 / FAX・027-220-8537

詳しくはWEBへ

検索



このリーフレットは群馬県共同募金会の助成を受けて作成しています。

肺高血圧症を 知ってもらうために



肺高血圧症患者会
よつ葉の会

監修

群馬大学医学部附属病院
循環器内科
高間 典明

肺高血圧症って どんな病気ですか？

肺高血圧症とは

肺高血圧症(Pulmonary hypertension)は肺の血圧が上昇することによって、症状が出現する病気です。一般に皆さんがよく知っている高血圧症とは全く病態が異なる難治の疾患です。

肺高血圧症の種類

肺動脈性肺高血圧症(指定難病86)
pulmonary arterial hypertension PAH

慢性血栓塞栓性肺高血圧症(指定難病88)
chronic thromboembolic pulmonary hypertension CTEPH

どんな患者さんが多いの？

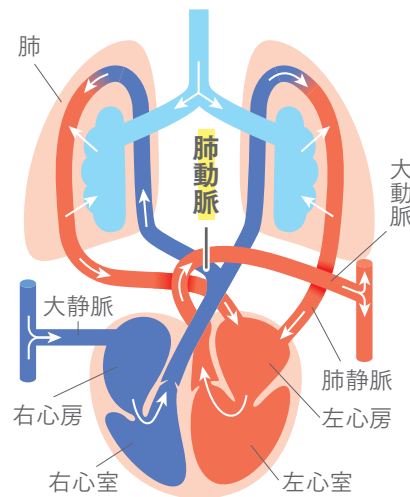
肺高血圧症はまだ全てが解明された疾患ではありません。原因不明で発症したり、基礎疾患として膠原病や先天性心疾患、肺動脈内の慢性的な血栓症など様々な病態から引き起こされます。場合によっては、遺伝的要素も認めることがあります。

肺高血圧が起こる仕組みは？

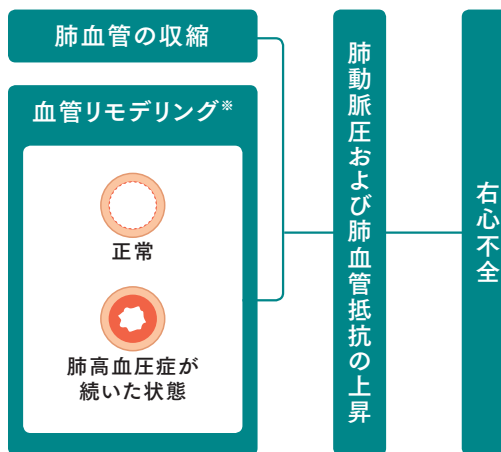
平均肺動脈圧(mPAP)が通常15mmHg以下のところが20mmHgまで上昇すると肺高血圧症と診断されます。肺動脈圧上昇により中膜平滑筋細胞の肥大および細胞数の増加による壁の肥厚、さらには内膜肥厚などが起こります。

体のどこが 肺高血圧症になりますか？

血液循環のしくみ



肺高血圧の経過



※血管リモデリング: 肺の血管の壁が厚くなるなど形が変化すること

こんな症状はありませんか？



早期診断するには？

肺高血圧症の症状としては息切れや動悸があります。さらに重症になると意識を失ったり、場合によっては命に関わることもあります。しかし肺高血圧症なら必ず出るといった症状はなく、一般的な病気(心不全や呼吸器疾患など)が診断除外された場合に、『もしかしたら、肺高血圧の症状なのでは?』と考えることが大切です。またもう一つの特徴として、病気の初期には症状が出にくいことが挙げられます。症状が出たときには、すでに肺高血圧症がある程度進行している場合が多く、早期に発見されるのが難しいことが特徴です。

肺高血圧の治療とは？

以前は不治の病といわれていました。しかしながら現在では様々な薬剤が開発され、それに伴い生命予後も画期的に改善しています。ただ、そのためには早期発見、早期治療が非常に重要となります。